

第78回
沖縄地方交通審議会
船員部会 議事録

平成27年4月24日（金）

沖縄総合事務局

第78回沖縄地方交通審議会船員部会

日 時 平成27年4月24日（金）14時00分
場 所 沖縄総合事務局 5F 「海技試験室」

出席者：

公益委員 儀部委員、春田委員、上江洲委員
労働者委員 大崎委員、辻委員
使用者委員 宮城委員、大城委員

沖縄総合事務局 宮里船舶船員課長、玉城海事振興調整官
野原課長補佐、西専門官（労政担当）

議事次第

○開 会

○議 事

1. 第77回船員部会の議事録承認について
2. 管内の雇用状況等及び平成26年度卒業者進路状況について
3. 意見交換

○閉 会

（配付資料）

1. 第77回船員部会の議事録（案）
2. 船員職業紹介実績等一覧表（平成27年3月分）
3. 平成26年度卒業者進路状況一覧表

儀部部会長代理

定刻ですので会議を始めさせていただきます。

本日の委員の出席状況と配付資料の確認を事務局からお願ひします。

事務局（西）

本日は、公益委員3名、労働者委員2名、使用者委員2名が出席されており、船員部会運営規則第9条の規定による定足数を満たしており、有効に成立していることを御報告いたします。

なお、4月人事で事務局の船舶船員課の職員に変更がありましたので、はじめに船舶船員課長の方から挨拶をお願いします。

事務局（宮里課長）

それでは、4月1日付で人事異動がございましたので、私のほうから改めて紹介させて頂きます。

海事振興調整官の玉城は留任でございます。船舶船員課長補佐の野原、労政担当専門官の西でございます。最後に私、船舶船員課長の宮里でございます。

委員の皆様のご協力を得て、部会の円滑な運営に努めていきたいと思いますので、よろしくお願ひします。

事務局（西）

それでは、配付資料の確認をさせていただきます。

（配付資料の確認）

儀部部会長代理

それでは、初めに第77回船員部会の議事録の承認について、お諮りします。

お手元に配付されています議事録を御確認ください。

議事録のとおりでよろしいでしょうか。

各委員

（「異議無し」）

儀部部会長代理

異議なしということで承認されたものといたします。

続きまして、議題2の管内の雇用状況等及び平成26年度卒業者進路状況について事務局に御説明をお願いします。質問は、最後にお願いします。

事務局（野原補佐）

平成27年3月分の管内雇用状況等の概要について報告いたします。

●求人状況について

新規求人件数は9件でした。

前月は12件で3件減少。前年同月は6件で3件増加となっております。

月間有効求人数は26件でした。前月が23件で3件増加。また前年同月は24件で2件増加となっております。

月間有効求人数26件の内訳としましては、商船等が21件、漁船5件となっております。月末未済求人数は17件でした。

●求職状況について

新規求職数は11名でした。前月は21名でしたので10名減少。

また、前年同月は9名で2名増加となっております。新規求職数11名の内訳としましては、商船等9名、漁船2名となっております。

月間有効求職数は38名でした。前月は38名でしたので増減無し。前年同月は31名でしたので7名増加となっております。

月間有効求職数38名の内訳としましては、商船等が30名、漁船8名となっております。月末未済求職数は16名でした。

●成立状況について

3月は管内に4件、管外に3件の採用が決まりました。

管内の成立状況としましては、遠洋の漁船に通信士、甲板員、機関員としてそれぞれ1名ずつ、沿海の貨物船に甲板員として60代男性1名が採用されました。

管外の成立状況としましては、近海の貨物船に甲板員として30代男性1名、沿海の貨物船に甲板員として20代男性1名、遠洋の漁船に機関員として20代男性1名が採用されました。

●求人倍率について

3月の月間有効求人倍率は0.68倍でした。前月は0.61倍でしたので、0.07ポイント増加。

また、前年同月は0.77倍でしたので0.09ポイント減少となっております。

●新規求職者の退職理由、または求職理由別内訳について

3月の新規求職者11名のうち離職者6名の退職理由としましては、船舶所有者都合が2名、自己都合が4名となっております。離職以外の方5名の求職理由としましては、就業中で転職希望が5名となっております。なお、新卒者等はおりませんでした。

新規求職者が所属していた会社所在地につきましては、管外が5名となっております。

●失業等給付支給内訳について

基本手当受給者実人員は3名、支給延べ件数は4件で、基本手当の支給金額は635,776円、その他の支給はありませんでしたので総支給額は635,776円でした。

以上で管内雇用等状況の概要説明を終わります。

次に、平成26年度沖縄水産高校と宮古総合実業高校の卒業者進路状況について、ご説明いたします。

本一覧表は、各校の進路指導関係担当者からの調査報告に基づき作成

しております。

はじめに、沖縄水産高校についてご説明いたします。

沖縄水産高校には、本科と専攻科があります。本科は3年コースであり、そこを卒業した方が専攻科に進学されます。表に記載している入学者数は、平成27年3月の卒業生の入学時の入学者数となっております。

表の中段の本科からご説明いたします。本科である海洋技術科・総合学科には、51名入学しており、卒業生は51名です。

表の上段の専攻科につきましては、漁業科8名、機関科6名、無線通信科へ15名入学しており、卒業生は漁業科6名、機関科4名（9月修了者1名含む）、無線通信科12名となっております。

海上関係への就職先は、県内に8名、県外に18名となっております。その内訳としまして、県内は、東亜運輸（株）1名、琉球海運（株）3名、南西海運（株）1名、久米商船（株）1名、（有）昭進汽船1名、渡嘉敷フェリー1名となっております。

県外へは、東栄リーファーライン（株）1名、SOCマリン（株）2名、ニッスイマリン工業（株）2名、アジアパシフィックマリン（株）1名、JXオーシャン（株）1名、共同船舶1名、東京海洋大学船員1名、福栄丸漁業2名、（株）下関漁業4名、宮川海運1名、山田水産（株）2名となっております。

海上関係進学者は、沖縄水産高校漁業科5名、機関科7名、無線通信7名となっております。

つづきまして、宮古総合実業高校についてご説明いたします。

海洋科学科には24名が入学し、20名が卒業しております。

海上関係就職者は5名で、南西海運（株）1名、（有）昭進汽船1名、南海フェリー（株）2名、独立行政法人航海訓練所1名となっております。

海上関係進学者として、沖縄水産高校の漁業科に4名、機関科に1名が進学されました。

以上で説明を終わります。

儀部部会長代理

ただいまの説明につきまして、何か質問等ございますか。

大崎委員（労）

新規の求職者数についてなんですが、この過去3ヶ月の実績を見れば、12月が5で、1月が17で、2月が21と、3月のデータで11となっています。これは、何か特別な理由とかはあったんでしょうか。

事務局（野原補佐）

1月末の伊良部架橋開通に伴い、2月に定期航路が廃止され、船員の失業が増加したことが考えられます。従って、2月の求職数が増加しました。

その後、2社のうち1社が新たに事業展開をし、そこに再就職したため、3月の新規求職数は減少しています。

大崎委員（労）

それと、5ページの基本手当のところですけども、実数3があります、述べ件数が4ですが、実数と述べ件数の違ひっていうの何ですか。

事務局（野原補佐）

28日周期の認定となっており、例えば、3月の第1週に認定を受けた方が、第5週に認定を受けた場合には、一人でこの月2回認定を受けたということです。従って、受給者実人員は3名ですが、支給のベ件数は4件となっています。

大崎委員（労）

それで、一つ聞きたいんですけども、基本手当の、現在の日額は、最高額は幾らでしたか。

事務局（野原補佐）

手元に資料がないので、次回でよろしいでしょうか。

大崎委員（労）

次回、表などのわかりやすい資料で。お願ひします。

それと、もう一点、卒業者進路状況一覧の中で、沖縄水産高校の本科の海洋技術科の機関長コース、これ14人入学で、卒業が15人というはどうのようなことでしょうか。

事務局（野原補佐）

これは船長コースの生徒が、途中で機関長コースに変更したためです。逆に言いますと船長コースが1人減になっていまして、15名入学し、卒業が14人になっています。その生徒が、コースを変更したということです。

儀部部会長代理

他にございますか。

辻委員（労）

漁船の今月の成立数のことで、漁船のほうで遠洋というような話がありましたが、通信分の1人について年齢だけでも教えて頂きたい。

事務局（野原補佐）

61歳です。

辻委員（労）

この遠洋の会社はどちらの会社なんでしょうか。この漁船に乗られた甲板部1名、機関部2名は、全員同じ会社に行かれたんですか。別々の会社ですか。

事務局（野原補佐）

3名とも練習船です。

儀部部会長代理

他にございますか。質問がなければ、御意見が何かおありの方いらっしゃ

やいますか。よろしいでしょうか。

ないようであれば、事務局より前回、大崎委員から御質問頂いた件に対する回答があるそうなので、お願ひします。

事務局（野原補佐）

前回、3月27日にご質問のあった年齢層別の求人の傾向について、1月から3月の求人票をもとに調べたところ、職員20件中、50歳以上の求人があったのは、甲板2件、機関1件でした。部員に関しては求人10件中、50歳未満と限定しているのは、2件で、その他は65歳まで求人がありました。

以上でございます。

儀部部会長代理

それでは、事務局から連絡がありますのでお願ひします。

事務局（西）

5月の船員部会は、5月22日金曜日、5階の海技試験室で14時から開催したいと思います。

以上です。

儀部部会長代理

ありがとうございます。それでは、本日の部会はこれで終了いたします。お疲れさまでした。